



日本女子大学附属 中学校・高等学校

附属高等学校と中学校では別々に校章を定めており、上記の高等学校の校章は1952年5回生の3年次から募集した図案を参考に、東京芸術大学教授高村豊周氏(高村光太郎の弟)に依頼し制作したものです。中学校では1934年よりの附属高等女学校の校章を引き継いでおり、両校とも本校にゆかりの深い桜と楓をあしらっています。